**ＰＣＢ含有電気機器の保有に関する調査票**

**PCB含有電気機器等は、PCB特措法及びPCB処理基本計画で定められた期限までに処理しなければなりません。**

* **大阪事業エリア（近畿　6県）の**

**高濃度PCB廃棄物の処分期間及び計画的処理完了期限**

* **PCB使用変圧器・コンデンサー等**

**処分期間　　　　　　：令和3年3月31日**

**計画的処理完了期限　：令和4年3月31日**

* **PCB安定器等・汚染物**

**処分期間　　　　　　：令和3年3月31日**

**計画的処理完了期限　：令和4年3月31日**

* **低濃度(微量)PCB廃棄物の処理期限 ：令和9年3月31日**

**使用中の電気設備については、接触等により感電の恐れがあり非常に危険ですので、調査のために設備に近づかないでください。**

**銘板記載内容を転記するなど、既に作成された書類により確認できる範囲で調査してください。**

**また、調査にあたっては、電気設備を管理している電気主任技術者に必ずご相談ください。**

調査票の記入にあたっては、別紙１「高濃度ＰＣＢ使用・不使用の判別方法」及び別紙２「安定器のＰＣＢ使用・不使用の判別方法」を参考にしてください。

**記入者情報（記入者情報をご記入ください。）**

記入内容について問い合わせさせていただくことがありますので、必ず連絡先（記入者氏名、電話番号）を記入してください。電気主任技術者の方の氏名、住所及び電話番号が記入者と同じ場合はそれぞれ「上記と同じ」と記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **記入年月日** | **年　　　月　　　日　（　　　）** | | | |
| **事業所名** |  | | | |
| **事業所住所** | **〒** | | | |
|  | | | |
| **記入者氏名** |  | | **電話番号** | **－　　 　－** |
| **電気主任**  **技術者名** | **氏名** |  | | |
| **住所** |  | | |
| **電話番号** |  | | |
| 【お問い合わせ窓口】  〒５２０－８５７５　大津市御陵町３番１号  大津市環境部産業廃棄物対策課  　　　（電話　０７７－５２８－２０６２） | | | | |
| **調査Ｎｏ．ラベル添付欄** | | | | |

**１．ＰＣＢ廃棄物特別措置法に基づく届出の有無について**

ＰＣＢ廃棄物特別措置法に基づき、大津市に対しPCB含有電気機器の保管状況について届出をされている場合は「あり」に、届出をされていない場合は「なし」に、○印をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **ＰＣＢ廃棄物特別措置法の**  **届出の有無** | **（　あり　・　なし　）** |

**２．変圧器、コンデンサー等の保有の有無について**

**●下の写真に示す電気機器が変圧器、コンデンサーです。**

****

**●その他、計器用変成器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器及び中性点抵抗器は変圧器類、避雷器（サージアブソーバー）はコンデンサー類としてください。**

**① 使用を終えて保管している変圧器、コンデンサー等について**

使用を終えて保管している変圧器、コンデンサー等を保有していますか。

保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **使用を終えて保管している**  **変圧器、コンデンサー等の有無** | **（　あり　・　なし　）** |

**② 使用中の変圧器、コンデンサー等について**

使用中の変圧器、コンデンサー等を保有していますか。

保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **使用中の**  **変圧器、コンデンサー等の有無** | **（　あり　・　なし　）** |

**３．変圧器、コンデンサー等の保有台数について**

以下の項目のうち、**使用中の機器については、近づくと危険ですので**、**既に作成された書類により確認できる範囲**でお答えください。

使用を終えて保管している変圧器、コンデンサー等及び使用中の変圧器、コンデンサー等の保有台数を記入ください。

① 高濃度のＰＣＢを使用していると判別された機器の保管台数及び使用台数を「高濃度PCB」欄に記入してください。

高濃度PCBの使用・不使用については、別紙１「変圧器・コンデンサーの高濃度ＰＣＢ使用・不使用の判別方法」により判別してください。各機器の製造年、型式情報から高濃度ＰＣＢが使用されていると判別された機器の台数を「高濃度PCB」欄に記入してください。

② 低濃度(微量)のPCBを含有していると判別された機器の保管台数及び使用台数を「低濃度PCB」欄に記入してください。

③ ＰＣＢが含まれていないと判別された機器の保管台数及び使用台数を「PCBなし」欄に記入してください。

④ ＰＣＢ含有の有無が確認できない機器については「不明」欄に保管台数及び使用台数を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **ＰＣＢ含有の**  **有無** | **機器の種類** | **保管台数** | **使用台数** |
| **高濃度ＰＣＢ** | **変圧器類** | **台** | **台** |
| **コンデンサー類** | **台** | **台** |
| **低濃度(微量)ＰＣＢ** | **変圧器類** | **台** | **台** |
| **コンデンサー類** | **台** | **台** |
| **PCBなし** | **変圧器類** | **台** | **台** |
| **コンデンサー類** | **台** | **台** |
| **不明** | **変圧器類** | **台** | **台** |
| **コンデンサー類** | **台** | **台** |

**４．使用を終えて保管しているＰＣＢ使用安定器について**

**●安定器は、照明器具の裏側に設置され、電灯のちらつきを安定させる装置のことで、蛍光灯安定器、ナトリウム灯安定器、水銀灯安定器などがあります。下の写真に示す電気機器が安定器です。**



使用を終えて保管しているPCB使用安定器は何台（又は何kg）ありますか。

PCB含有の有無が不明な場合には、別紙２「安定器のＰＣＢ使用・不使用の判別方法」により判別してください。

ＰＣＢ使用安定器を保管していない場合は、「０」（ゼロ）を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **保管中の「ＰＣＢが使用された安定器」** | **台数　又は　重量** | | |
| **台** | **・** | **kg** |

**５．ＰＣＢが含まれている安定器の使用について**

**●業務用・施設用の照明器具を使用している場合で、建物を建築した時期が昭和５２年（１９７７年）３月以前の場合は、照明器具の付属品である安定器にＰＣＢが含まれている可能性があります。**

事業所の建物を建築した時期は、昭和５２年（１９７７年）３月以前ですか。

建物の建築時期が昭和５２年３月以前で、昭和５２年３月以降に事業所の事務所ごとやフロアーごとに照明器具(蛍光灯等)の交換工事を実施しましたか。

|  |  |
| --- | --- |
| **事業所の建物を建築した時期は**  **昭和５２年（１９７７年）３月以前である** | **（　はい　・　いいえ　）** |
| **建物の建築時期が昭和５２年３月以前で昭和５２年３月以降に事業所の事務所ごとやフロアーごとに照明器具の交換工事を実施した** | **（　はい　・　いいえ　）** |

PCBが含まれている安定器について、使用中のものがありますか。

PCB含有の有無が不明な場合には、別紙２「安定器のＰＣＢ使用・不使用の判別方法」により判別してください。

確認できない場合には、「不明」を選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **PCBが含まれている安定器を**  **使用している。** | **（　はい　・　いいえ　・不明　）** |

**調査終了です。ご協力ありがとうございました。**

ご送付いただいた調査票は返却いたしません。

|  |
| --- |
| **《 別紙１ 》** |

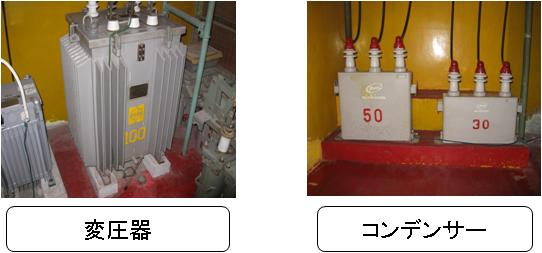
**変圧器・コンデンサーの高濃度ＰＣＢ使用・不使用の判別方法**

**使用中の電気設備については、接触等により感電の恐れがあり非常に危険ですので、調査のために設備に近づかないでください。**

**使用中の電気設備については、お手元にある書類により確認できる範囲で調査してください。**

**また、調査にあたっては、貴社の電気設備を管理している電気主任技術者に必ずご相談ください。**

**●下の写真に示す電気機器が変圧器、コンデンサーです。**

****

**●「変圧器、コンデンサーが高濃度のＰＣＢを使用しているか否か」については、お手元にある書類をもとに機器の製造年、型式が確認できる場合、右頁の「変圧器・コンデンサー判別リスト」で判別ください。**

**●国内メーカーで昭和２７年（１９５２年）以前及び昭和４８年（１９７３年）以降に製造された機器については、高濃度のＰＣＢを使用した機器はありません。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **昭和27年 昭和28年 昭和47年 昭和48年** | | |
| **(1952年) (1953年) (1972年) (1973年)** | | |
| **高濃度ＰＣＢ使用無し** | **高濃度ＰＣＢ使用の可能性有** | **高濃度ＰＣＢ使用無し** |

　　　　　　　　　※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

大津市環境部産業廃棄物対策課

　　　（電話　０７７－５２８－２０６２）

* **ＰＣＢの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。**



**【変圧器・コンデンサー判別リスト】**

|  |
| --- |
| **《 別紙２ 》** |

**安定器のＰＣＢ使用・不使用の判別方法**

**●下の写真に示す電気機器が安定器です。**

**　　**



**●「安定器がＰＣＢを使用しているか否か」については、まず、ラベル内容（メーカー・種類・力率・製造年月など）を確認してください。それに基づき、日本照明工業会HP（**[**http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm**](http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm)**）で確認するか、メーカー窓口（右頁「安定器メーカー問合せ先リスト」を参照）へ問い合わせてください。**



**●国内メーカーで昭和３１年（１９５６年）以前及び昭和４８年（１９７３年）以降に製造された安定器については、ＰＣＢを使用した安定器はありません。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **昭和31年 昭和32年 昭和47年 昭和48年** | | |
| **(1956年) (1957年) (1972年) (1973年)** | | |
| **ＰＣＢ使用無し** | **ＰＣＢ使用の可能性有** | **ＰＣＢ使用無し** |

　　　　　　　　　※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

**●建物については、昭和５２年（１９７７年）３月までＰＣＢ使用安定器が設置された可能性があります。ＰＣＢ使用安定器の発見事例を以下に示しますので参考にしてください。**



**●安定器メーカー問合せ先リスト**（日本照明工業会ＨＰより作成）



\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

大津市環境部産業廃棄物対策課

　　　（電話　０７７－５２８－２０６２）

* **ＰＣＢの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。**